

## 特集

胎児の病気が見つかった時  
妊婦さんと家族のどんな選択も  
支える助産師に

妊産婦・家族・医療者へのサポート体制の構築を目指して

|                                       |             |
|---------------------------------------|-------------|
| 妊婦の意思決定支援                             | 林 伸彦        |
| 助産師として母親をどう支えるか                       | 有森直子        |
| 胎児診断・胎児治療の歴史と現在                       | 對馬朱香        |
| 在宅での母子と家族の支援                          | 遠藤誠之        |
| [インタビュー] 英国での出生前診断を受けた女性の<br>精神的なサポート | 柳瀬美耶        |
|                                       | ジェーン・フィッシャー |

## 特別記事

|                                                                                     |             |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| オーストラリア・パース州—Boronia Pre-release Center<br>for Women における女子受刑者の社会復帰に向けた<br>取り組みについて | 鈴木江三子, 小村大樹 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------|

## TOPICS

|                                               |       |
|-----------------------------------------------|-------|
| 「NICU に入院している新生児の痛みのケアガイドライン 2020」<br>改訂のポイント | 内田美恵子 |
|-----------------------------------------------|-------|

## 連載

|                                              |         |
|----------------------------------------------|---------|
| 続・いのちをつなぐひとたち [20]                           | 杉浦加菜子さん |
| 宝物, 教えてください [54]                             | 坂田清美    |
| ワタナベダイチが解説! 両親学級アイズブレイク集 [5]                 |         |
| こんな時, どんなアイズブレイク?                            | 渡辺大地    |
| 現場が変わる! チームに働きかける母性看護 CNS の実践<br>[現象学的分析編 4] | 村上靖彦    |
| りれー随筆 [427]                                  | 前里ゆきの   |

## 編集後記

**緊** 急地震速報が鳴ると驚くあまり、心拍数が跳ね上がります。とはいえ、最近は耐性が付いたのか、夜中に緊急地震速報が鳴ったことに気がなくなってきました。慣れとは怖いものです。さて今月号の特集は「災害時の体制整備」をテーマとしました。災害はいつ起きるか分かりません。日頃からの備えが大事です。特集をご覧いただき、災害への備えを再確認いただければと思います。(池田)

**新** 型コロナウイルスの影響で、皆さんの病院も、助産院も、学校も、その対応に大変ご苦労されていて頭が下がります。その比ではありませんが、われわれ編集室も、通常とは異なる働きが求められました。病院や学校へ取材にうかがえない日々が続く、在宅勤務をはさみつつ、なんとか誌面を作るため、リモート取材や打ち合わせで乗り切っています。伝わってくる現場の熱量が変わらないから、パソコンの画面を通してのしほし忘れることがあります。リモートによる便利さや可能性も感じてはいますが、でも、やっぱり直接お会いしたい。その気持ちを忘れずに、しばらくはやり過ごすしかありません。(竹内)

## 助産雑誌 第74巻 第7号

2020年7月25日発行(毎月1回発行)

## 発行

株式会社医学書院  
代表者 金原 俊  
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23  
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.  
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo  
©2020, Printed in Japan

## 1部定価

本体1,500円+税

## 2020年間購読料(送料弊社負担)

|             |           |
|-------------|-----------|
| 冊子版         | 14,880円+税 |
| 冊子+電子版      | 17,880円+税 |
| 電子版         | 14,880円+税 |
| 冊子版/学生割引    | 12,000円+税 |
| 冊子+電子版/学生割引 | 15,000円+税 |
| 電子版/学生割引    | 12,000円+税 |

## 編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485  
✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp  
担当 竹内/池田/近江

## 販売・PR部

☎ 03-3817-5659

## 医学書院ホームページ

http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

## JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [1347-8168/20/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭執筆者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

\*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。



アカウントをお持ちの方は「助産雑誌」で検索していただき、「いいね!」をお願いします。

https://www.facebook.com/josanzasshi



フォローをお願いします。

twitter アカウントは @josanzasshi です。